

## エッセイ—跨境の言葉

- 4 「島国と大陸」の覚え書き \_\_ リービ英雄
- 6 我々の研究とは交流にほかならない \_\_ 伊藤亜人

## 特集：東南アジアと日本語文学

- 11 ベトナム人と俳句 \_\_ Nguyen Vu Quynh Nhu
- 31 「昭南」の女の記号性  
—八木義徳「女」試論 \_\_ 阮文雅
- 45 円地文子の『小町変相』とテュティ・ヘラティの『チャロン・アラン』  
：家父長制度の犠牲者である女性の物語  
—女性の視点における伝説の語りなおし \_\_ Rouli Esther Pasaribu
- 59 神保光太郎の『南方詩集』における作家の展望と真相 \_\_ アントニウス・ブジョ
- 69 Translations and studies of Japanese literature in Vietnam  
\_\_ Nguyen Anh Tuan
- 113 タイにおける日本文学の受容  
—芥川文学の事例を中心に \_\_ ナムティップ・メータセート
- 131 蔵書構築からみる日本近代文学研究の姿  
—ベトナム社会科学研究所蔵旧フランス極東学院日本語資料(洋装本)から \_\_ 中野綾子

## 一般論文

- 149 佐多稲子の戦中と戦後  
—南方慰問をめぐる一考察 \_\_ 尹小娟
- 167 柴田天馬と『聊齋志異』  
—天馬訳『聊齋志異』のルビと訳注に注目して \_\_ 王占一
- 185 近世初期における詩題俳諧の発端  
—『みなし栗』から『あら野』へ \_\_ 黄佳慧

## 研究資料

- 201 戦後の「在朝日本人」の記憶とは？その問いから始まる挑戦 \_\_ 朴光賢
- 208 謝六逸の「文学史」著述の日本語材料について \_\_ 史瑞雪
- 213 「田郷虎雄日記」  
——1940(昭和15)年・前半(1月～6月)分の翻刻と解題 \_\_ 和泉司
- 261 呉朗西と文化生活出版社  
——日本文学の翻訳出版を中心に \_\_ 呉念聖
- 269 共同研究＜不穏な身体、疎外された文学——韓国と日本の身体疎外叙事の系譜＞  
について \_\_ 李志炯

## 書評

- 276 坪井秀人編『東アジアの中の戦後日本』(臨川書店, 2018) \_\_ 金ヨンロン
- 278 単援朝著『海を渡った日本文学』(社会科学文献出版社, 2016) \_\_ 祝然
- 280 リチャード・フラナガン著／渡辺佐智江訳『奥のほそ道』(白水社, 2018) \_\_ 内田康
- 282 跨境日本語文学・文化研究会 嚴仁卿編著  
『東アジアの日本語文学と集団の記憶、個人の記憶』(亦樂, 2018) \_\_ 姜宇源庸
- 284 跨境日本語文学・文化研究会 金孝順編著  
『東アジアの日本語文学と文化の翻訳、翻訳の文化』(亦樂, 2018) \_\_ 李漢正
- 286 『跨境/日本語文学研究』編集委員会規定
- 287 『跨境/日本語文学研究』査読規定
- 288 『跨境/日本語文学研究』研究倫理規定
- 290 『跨境/日本語文学研究』論文投稿規定
- 291 『跨境/日本語文学研究』原稿作成要領
- 293 『跨境/日本語文学研究』原稿作成例示
- 296 『跨境/日本語文学研究』編集委員及び査読委員の名簿